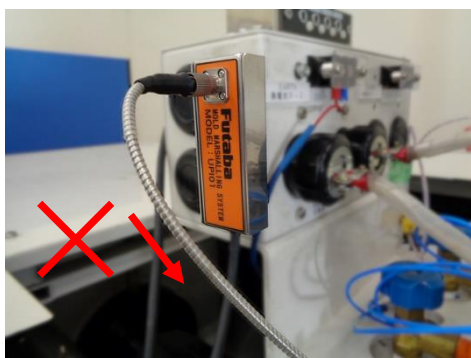


『EP 形 温度センサ使用上の注意点』

1. 設置・使用について

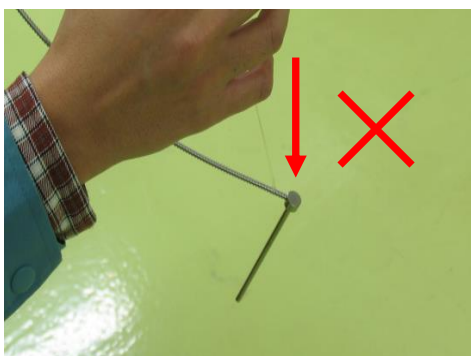
- 1) エジェクターピンと同様、突出し用途で使用できます（全長指定タイプ）。
- 2) 追加加工は、破損の原因になりますので、絶対行わないでください。
- 3) 耐圧は、150MPa 以下となっております。それ以上の負荷が掛かると、センサを破損する可能性があります。
- 4) ケーブルを引っ張ったり、ひねったりすると、破損の原因になりますので、ご注意ください。
- 5) コネクタ部付近ではケーブルを曲げないでください。
- 6) 石英ファイバを使用していますので、落下にご注意ください。
- 7) ケーブル曲げ半径は 50mm 以上となります。それ以下ですと、破損の原因になりますので、ご注意ください。



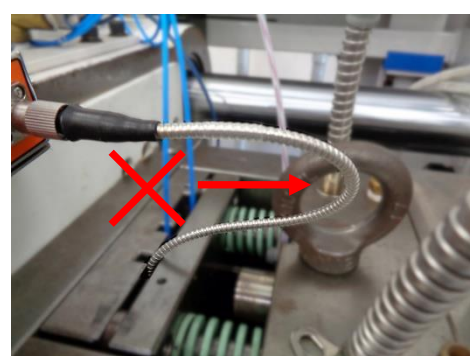
引っ張り注意！



ひねり注意！



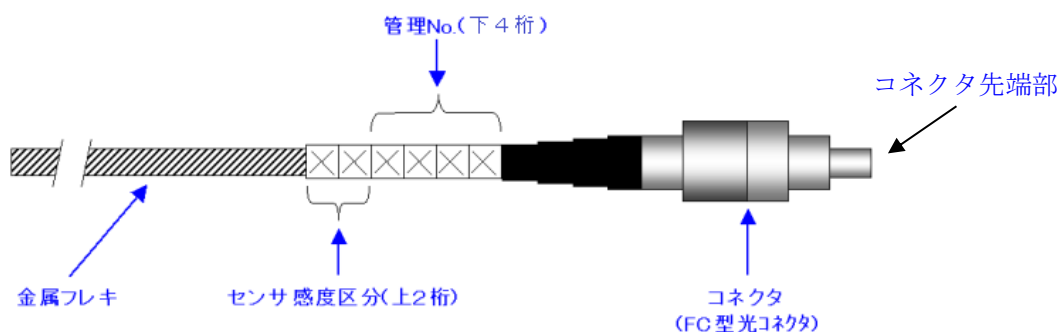
落下注意！



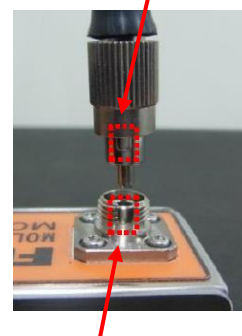
曲げ半径注意！

2. 測定について

- 8) 測定温度範囲は、60℃から 430℃までです。その範囲外だと誤差を生じることがあります。
- 9) 温度センサは、正確な計測を行うために出力感度の設定を行う必要があります。
※感度区分設定は、EPT-001 取扱説明書 P. 9、MVS08 取扱説明書 P. 32 を参照してください。
※センサ個々で【感度区分】が異なる場合があります。
※コネクタ先端部が汚れますとセンサの感度に影響がでますのでご注意ください。
※センサコネクタ側のキーは中継アンプ側コネクタのキー溝に合わせてください。



センサコネクタ側キー

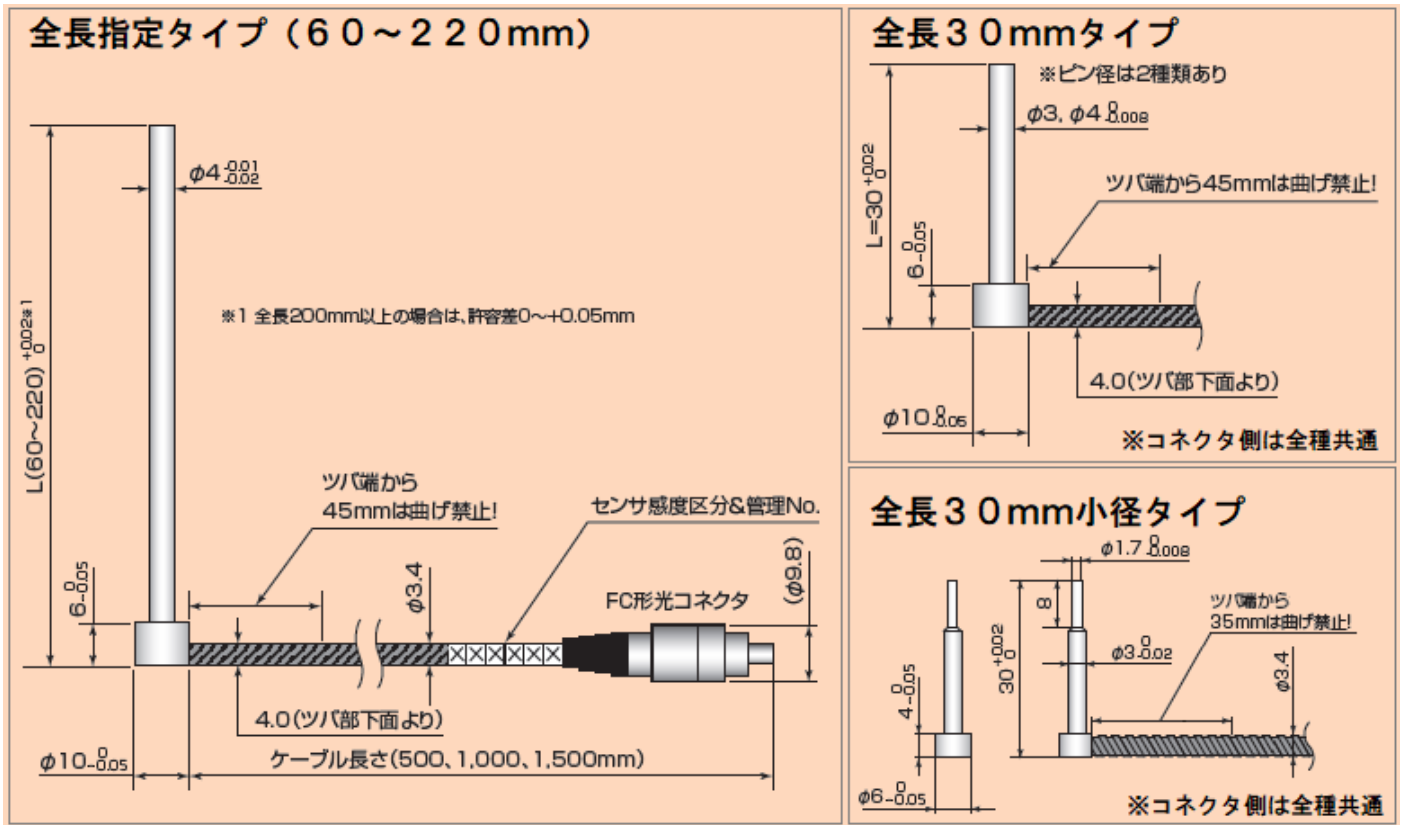


中継アンプコネクタ側キー溝

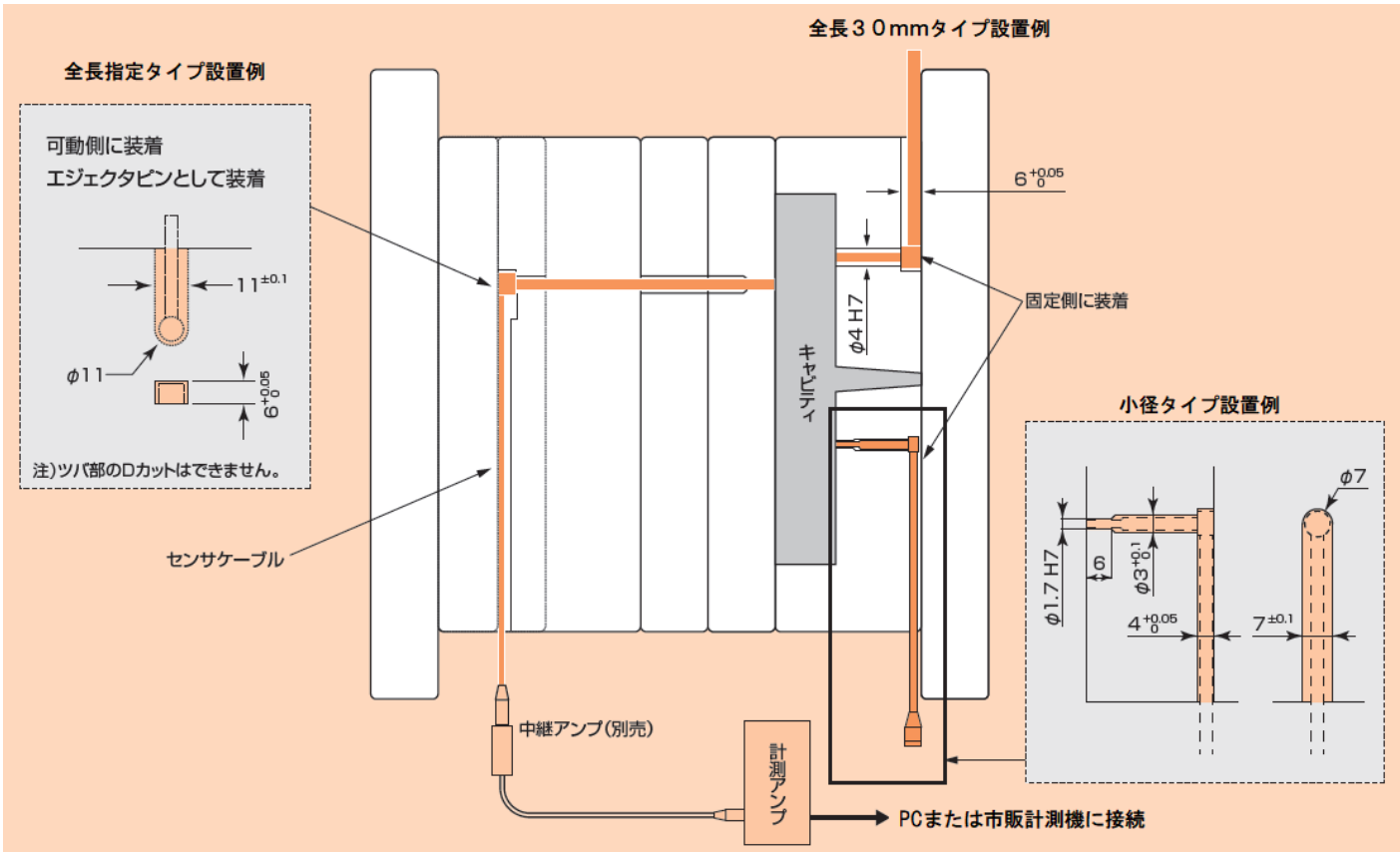
＜温度センサ装着参考図＞

ツバ部寸法やケーブル径に合わせた金型加工が必要となりますので、下記の図を参考に装着してください。

【センサ寸法図】



【金型装着図】



- ・本製品の寸法、デザイン、仕様は改良により予告なく変更することがあります。
- ・本書の一部または全部を無断で転載することを禁じます。

2021.07 改訂
EPSSZL-2107X-A1J